

給与所得者異動届出書の書き方（転勤・特別徴収継続）

第十八号様式（用紙日本産業規格A4）（第十条関係）

給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

		年度		1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度				
深谷市長 あて 令和××年○○月△△日提出	所在地 〒012-3456 ○○県××市△△1-2-3 フリガナ カブシキガイシャ マルバツショウジ 氏名又は名称 株式会社 ○×商事 代表取締役 特徴 太郎 個人番号 又は法人番号 111111111111	特別徴収義務者 指定番号		8000012						
		担連 当絡 者先	所属	人事課人事労務係						
			氏名	特徴 花子						
				電話	000-000-0000 内線（123）					
給与所得	フリガナ	フカヤ イチロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法	
	氏名	深谷 一郎								
	生年月日	昭和51年 1月 1日		6月	9月	××年	2 右から 番号を 記入	1. 退 職 2. 転 勤 3. 休 職 4. 死 亡 5. 支 払 少 額 6. 合 併 7. そ の 他 事由・理由	1 右から 番号を 記入	
	個人番号	123456		8月	5月	8月				
	受給者番号	3-2-1		140,000 円	35,600 円	104,400 円	31日	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)		
転居等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合は、「個人番号」は記入しないでください。										
1. 特別徴収継続の場合										
新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	80150000		新規	法人番号	333333333333				新しい勤務先へは、月割額 11,600 円を 9 月分（翌月10日納入期限分）から 徴収し、納入する
	所在地	〒654-3210 ○○県××市△△6-5-4		担当者 連絡先	所属	庶務課社員係				
	フリガナ	マルバツフドウサン カブシキガイシャ			氏名	特徴 進				
	氏名又は名称	○×不動産 株式会社 代表取締役 特徴 次郎		電話	111-111-1111 内線（222）				受給者番号 納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	1. 必要 2. 不要 番号を 記入
2. 一括徴収の場合										
理由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2. 異動が 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	8月末で退職する給与所得者が9月から新しい会社で特別徴収する場合。新しい会社の情報、月割額、特別徴収を開始する月（9月）を記入。							左記の一括徴収した税額は、 〇日納入期限分）で
3. 普通徴収の場合										
理由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため									
※市処理欄										
入力 照合										

御注意

3 1 黒のボールペン又はペンで記載してください。

2 1 給与の支払を受けなくなった者が、新しい勤務先において特別徴収の継続を希望する場合には、「1. 特別徴収継続の場合」欄に必要事項を記載してください。新勤務先の記載情報に不明点がある等の場合には、前勤務先で最上段の事項を記載し、新勤務先に送付願います。新勤務先へ送付する場合、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。新勤務先では「1. 特別徴収継続の場合」の事項を記載し、一月一日現在の住所地（課税地）の市町村長に送付していただきます。一月一日から四月三十日までの間に退職等により給与の支払を受けなくなった場合には、一括徴収することが義務づけられています。